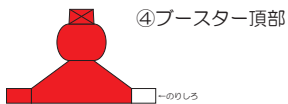
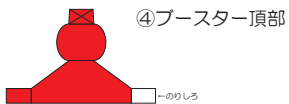
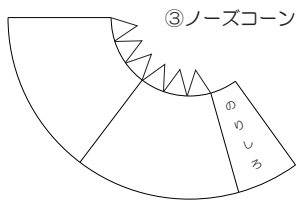
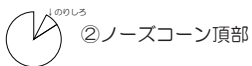


# M-3Hペーパークラフト

## scale 1/100

(C) FUKUDA Planning 2004 Ver.1.1.1

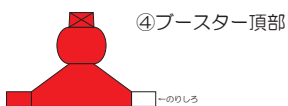
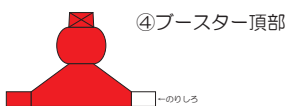
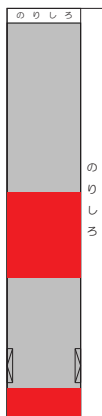
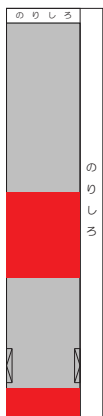
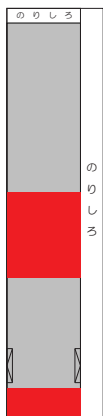
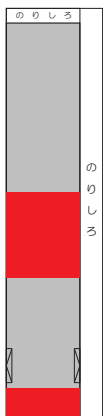


⑤ブースター

⑤ブースター

⑤ブースター

⑤ブースター

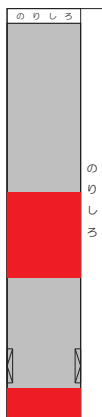
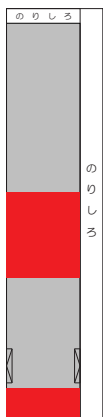
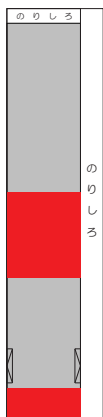
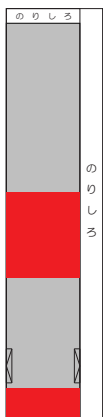


⑤ブースター

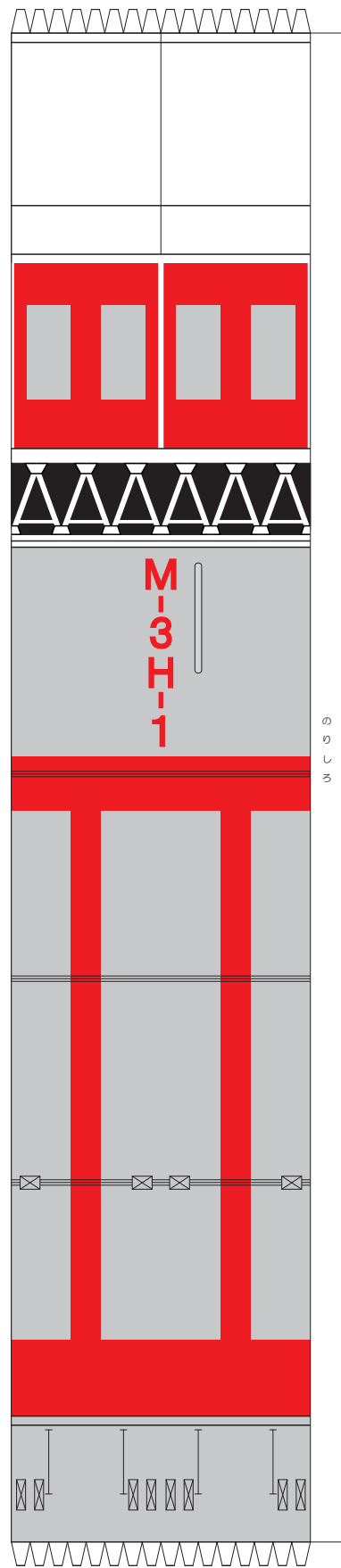
⑤ブースター

⑤ブースター

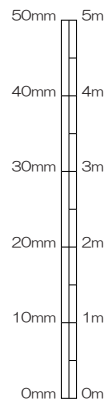
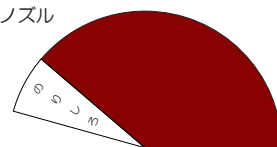
⑤ブースター



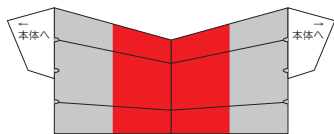
①M-3Hロケット本体



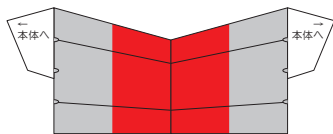
⑦ノズル



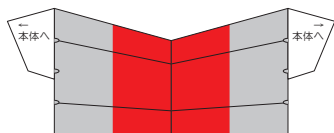
⑥尾翼



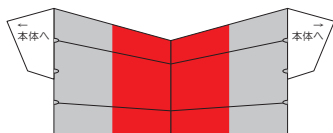
⑥尾翼



⑥尾翼



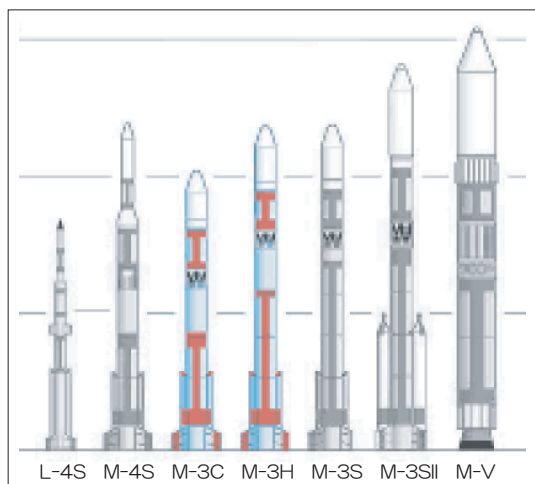
⑥尾翼



# M-3C・M-3H ペーパークラフト

ミューロケットは、現在のJAXA宇宙科学研究本部の前身に当たる、東大宇宙航空研究所（のち文部省宇宙科学研究所）の開発したロケットです。

このペーパークラフトで取り上げているM-3Cはミューシリーズの第2世代で、初代のM-4Sより2・3段目を強化して3段式とし、2段目に飛行制御装置を装備したものです。その改良型であるM-3Hは、1段目を延長して衛星運搬能力を増大させました。



宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の図を一部改変

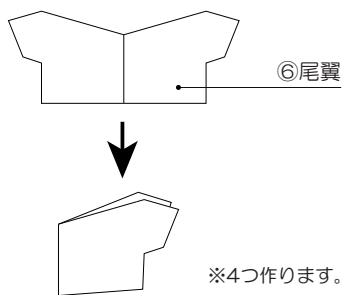
	M-3C	M-3H
全長	20.2m	23.8m
直径	1.41m	1.41m
全重量	41.6t	47.8t
打上げ能力	195kg	300kg
打上げた衛星	たんせい2号 たいよう CORSA※ はくちょう	たんせい3号 きょっこう じきけん
運用年	1974~79	1977~78

※M-3C-3のCORSAは軌道投入失敗  
JAXAホームページおよび「スペース・ガイド2003」（丸善）掲載のデータより作成

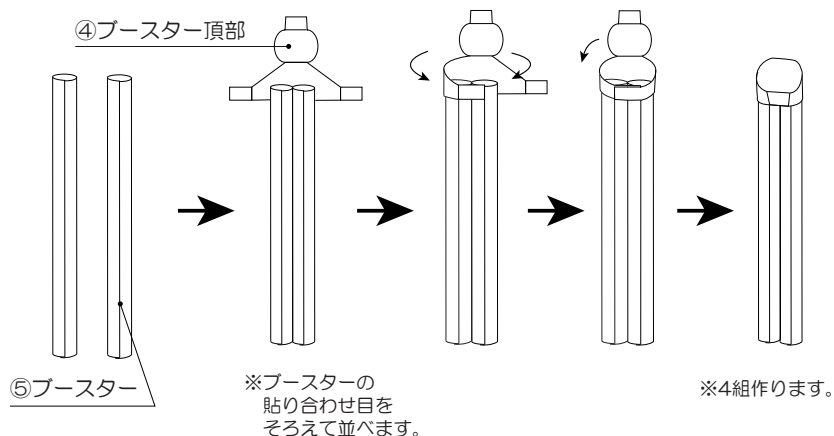
## 組立説明図

M-3C・M-3H共通です。

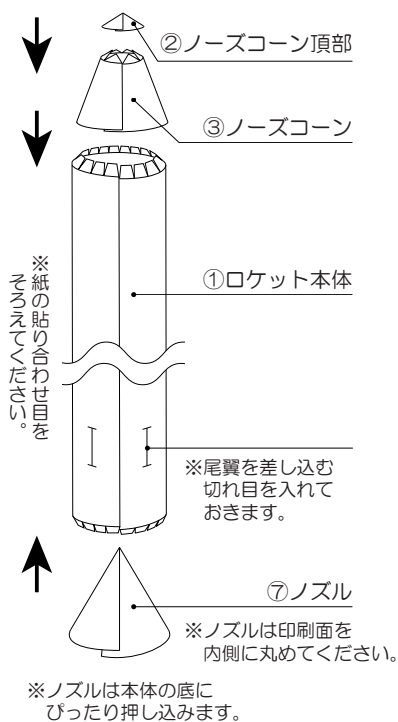
### 1. 尾翼の組み立て



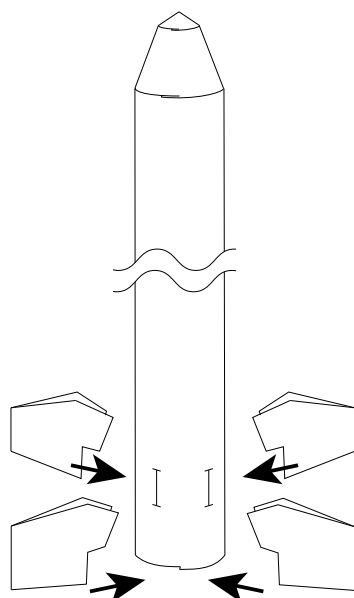
### 2. ブースターの組み立て



### 3. ロケット本体の組み立て



### 4. 尾翼の取り付け



### 5. ブースターの取り付け

